

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 下越森林管理署
所在地	新潟県 新発田市
面積	10.77 ha
設定年	1969(S44)年 4月
保護林の概要 (設定目的)	多雪・岩角地域において良好に生育する通称赤谷スギと呼ばれる天スギ林であり、地域の自然環境に永年順応し、優良な形質を有する樹木の種の確保の観点から、林業種苗法に基づく特別母樹・特別母樹林にも指定され、裏日本型東北・北海道型におけるスギの遺伝資源の確保において極めて貴重である。このため、天然スギが群生する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



2018.8.21



2018.8.21

モニタリング調査概要

実施年度	2008年、2013年、2018年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、スギ群落の生育地において調査プロットを2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	保護対象種であるスギは中齢から高齢まで健全に生育し、実生の発生も確認できることから良好な状態で維持されている。2013年度の調査ではツキノワグマによる重度な剥皮が複数本に確認されたが、2018年度の調査では新しい剥皮があるものの枯死に至る剥皮は確認されなかった。今後、スギ群落の維持に影響するようなツキノワグマ被害が発生しないか、被害状況に留意した経年観察をしていく必要がある。